

陽光園本館  
介護福祉士

## 甲斐梨音華

「2023 ミス・クマモト」準グランプリに輝いた甲斐梨音華さんは、2023年に新卒で入社し、現在は陽光園本館で介護福祉士として活躍している。仕事も2年目を迎え、さらなる活躍が期待される甲斐さんに、印象に残っている出来事、今後の目標など、今の飾らない気持ちを語っていただきました。

### 介護職に進んだ経緯を教えてください。

幼い頃から曾祖母と同居していたため、介護が身近な存在にありました。そして母親が介護福祉士の仕事をしていたのも、この仕事を指そうと思ったきっかけの1つです。

専門学校に通って資格を取得して就職先を考えていたときに、母の職場である陽光園を紹介してもらいました。見学へ行くと、とてもアットホームな

空間で、利用者様と職員の雰囲気も温かく、このような職場で働きたいと思い、入職を希望しました。

### 実際に働いてみて印象に残っているエピソードはありますか。

入社して間もないときに、看取りの段階の利用者様と関わる機会がありました。仕事を上げる前に「おやすみなさい」と声をかけに行くと、「また明日ね」と返していただきました。数日たって、その利用者様は亡くなられたのですが、「また明日ね」という一言がとても印象的で、私が利用者様へ少しでも「明日へ生きる希望を与えられているのではないか」と感じました。そして、与えるばかりではなく、私たちも利用者様から与えられているのだと気づかされた、とても感動した出来事です。

昨年「ミス・クマモト」に出場し、利用者様にも応援していただきました。そのときもたくさん



の活力をもらいましたし、私も少しでも元気をお届けできたらと思い、挑戦していました。

### 失敗体験や経験から学んだことはありますか。

利用者様は一瞬の隙に転倒する可能性もあるため、十分に気をつけなければなりません。しかし入社して最初の頃は仕事に慣れず、目を離してしまうことがありました。その失敗を通して、目を離さない、見守りをしっかり行って、利用者様がどこにいるのかを把握する、どんな場面でも転倒する可能性があるという視野に入れて行動するよう、学びました。

また、職員同士の連携も大切にしています。全てを1人で見るとは不可能なため、他の作業をするときには、「ここをお願いします」と職員に協力をお願いする、丁寧なコミュニケーションが大切だと経験を通して学びました。

### 業務中に心がけていることを教えてください。

利用者様に「元気を与える」ことを一番意識しています。元気で笑顔を忘れず、毎日接することで、利用者様だけでなく、職場全体が明るい雰囲気になればいいなど。

利用者様とお話する際は、人生の大先輩、目上の人と接するように、丁寧な会話と言葉遣いを心がけています。利用者様とのお話は、とてもためになる内容が多く、勉強になることばかりです。

### 今後の目標を教えてください。

今まで以上に、陽光園で元気やパワーを与えられる存在になることです。自分が携わることによって、少しでも良かったと思っていただきたい。利用者様からの感謝の言葉が、私たちのやりがいにも繋がると感じています。

先日、「介護プライド」という動画に出演させていただきました。陽光園だけではなく、全国に、世界中に介護の仕事の魅力を発信できればと思います。出演を決めました。介護職は大変なことも多いですが、一番笑顔があふれる職業。誰かに感謝され、自分も誰かに感謝する、とても素晴らしい仕事だと感じるため、そのような魅力をもっと伝えたい。若い人ほど、介護職を目指してほしいと考えています。

介護業界の未来を盛り上げるため、様々なことに挑戦したいと語る甲斐さん。今後も、陽光園本館を盛り上げる存在として、活躍が期待されます。





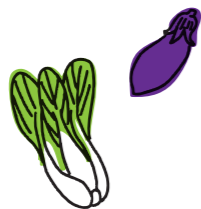
# 縁の下の 力持ち



日々業務を裏側で支える栄養課の皆さん。マネージャーの吉島さんに栄養課ならではの大変さ、達成感を得られたことなどをお伺いしました。



栄養課 マネージャー  
よしま しほ  
**吉島 志保さん**



## 現在の業務内容

4つの事業所の基本献立の作成と、栄養課すべての勤務表作成、食材の発注、栄養マネジメント、配食サービス、利用者様、ご家族様とのやり取り、業者の対応をしています。特に、配食サービスに関して、栄養課が他事業所のケアマネージャーとやり取りしていることは、あまり知らない職員が多いかもしれません。

## 今のお仕事のやりがい

### 利用者様からの喜びの声

私の姿を見ると「美味しかった」「〇〇が食べたい」と言われたときが一番やりがいを感じる瞬間です。先日、陽光園の敬老会で、お刺身を入れたお祝い膳を作り「美味しい」と言っていた嬉しく思いました。

## 実はこれ結構大変なんです！

私は千寿会の栄養課マネージャーとしてすべての栄養課をまわるため、4つの事業所間の移動が一番大変です。本部がある陽光園から、悠優かしままで車で約35分かかります。また、欠員が出たら現場に入り、発注や業務のヘルプを行うこともあります。

my work!



## 成長を感じた出来事

### 新しいことを日々勉強し、理解を深める

マネージャーの役割に就き、勉強の日々が続いています。栄養課の職員はもちろん、他部署とも共同で仕事をする中でわからないこともあるため、皆に教えてもらいながら業務を進めています。理解できるが増えると、自身の成長を感じます。

## 達成感を得られた仕事

### 最新調理システム導入の実施

悠優みふねと悠優かしまで「ニュークックチル」という調理システムを導入したことです。新しい機械のため2024年4～6月は、慣れなくて本当に大変でした。最近はシステムにも慣れ、効果も実感し始めたため、達成感を得られています。少ない調理員でも調理が可能になり、業務効率化に繋がりました。今後、作業工程を見直し調理システムの改善をしたいと思います。

## 仕事をする上で大切にしていること

当法人のモットーである「笑顔を忘れないこと」です。利用者様のみならず、各部署の職員と円滑なコミュニケーションをとり、笑顔で話すことを心がけています。

## 職員に向けてのメッセージ

千寿会の栄養課は栄養士・管理栄養士・調理師含め30名の職員がいます。これからも各栄養課の職員全員で、利用者様に喜んでもらえる美味しいご飯を作っていきます！

## 新たな自己認識

# MBTI

4つのアルファベットで性格を16のタイプに分類するMBTI診断。今回は一川さんと佐藤さんに受けていただきました！お二人の意外な一面が見えるかもしれません。

## で見つける私

## MBTI診断で活用される16personalityとは

「16Personalities」とはMBTI診断のベースとなる性格分類。その人が持つ感覚・直観・感情・思考に関する質問をもとに、診断者の人柄を詳しく知ることができます。昨今は、採用選考時の適正審査に使う企業も増えているほど、正確性・信憑性が高いと評判の性格診断です。「16Personalities」の特徴は、診断者の性格を「分析家」「外交官」「番人」「探検家」という4つの大枠のグループと、16種の詳細なタイプに分けることです。今回のお二人は、奇しくも同じ「外交官」グループに分類される「提唱者タイプ」と「仲介者タイプ」。それぞれどのような特徴があるのでしょうか？



悠優みふね

## 一川 達也さんの 診断結果は……？

## ENFP 運動家タイプ



運動家 (ENFP) は根っから自由奔放な人たちで、社交的でもあり心が広いという特質もあります。明るく楽観的な姿勢を持つため、大勢の中で目立つ存在でしょう。普段から人気者の運動家ですが、楽しいことだけに興味があるわけではありません。運動家は奥深い性格の持ち主で、周囲の人と有意義な精神的つながりを持つことを強く望むという特徴もあります。

### 佐藤さんから見た一川さん

第一印象は、身長が高く、笑顔で話しやすい方だなと思いました。入居者様のことを一番考えて、責任を持って仕事をされています。

悠優みふね ナーシング plus

## 佐藤 由起さんの 診断結果は……？

## ESFJ 領事タイプ



人生を分かち合えたとき、領事は一番の幸せを感じます。友達・隣人・愛する人たちへ、自宅、そして自分の心を開くことで多くのコミュニティの根底を支えているのが領事型性格タイプの人たちです。かといって、領事が聖人であったり、領事に嫌いな人がいなかったり……というわけではないのですが、「礼儀」と「おもてなし」に重きを置く義理堅い性分の持ち主です。寛大かつ頼りがいがあり、自ら進んで大小さまざまなやり方で家族やコミュニティを團結させるよう努める人たちでもあります。

### 一川さんから見た佐藤さん

写真でも分かる通り、優しく、明るくて笑顔が印象的でした。入居者様、スタッフにも頼りにされていて、入居者様との信頼関係も築かれており、素敵な方だと思います。